



## モービル DTE HFP シリーズ (Mobil DTE™ HFP Series)

高性能非亜鉛系耐摩耗性油圧作動油

### 製品の概要

モービル DTE HFP シリーズは、高性能な非亜鉛系の耐摩耗性油圧作動油です。モービル DTE HFP 46 および 68 は、高引火点特性を有する、選別された高性能基油で構成され、用途の範囲内でバランスの取れた性能を提供します。本製品は卓越した熱および酸化安定性を示し、工業用および可搬式機器において油の長寿命化をもたらし、堆積物形成を最小限に抑えます。

### 製品の特長と利益

- ・酸化安定性は、保守時のダウンタイムやコストを削減し、システムの清浄性および堆積物の低減につながり、オイルおよびフィルターの長寿命化にも貢献します。
- ・システム構成部品の耐摩耗性と腐食防止により、摩耗の低減が促進され、ポンプと構成部品が保護されて装置寿命が延長されます。
- ・キープクリーン特性によってシステムのデポジットとスラッジの抑制、装置の保護の促進と装置寿命の延長、保守コストの削減、全体的なシステム性能の改善が実現します。
- ・工業用途で高引火点が要求される場合。

### 用途

- ・堆積物生成に極めて重要な油圧システム、または従来の製品でスラッジとデポジットが形成される場所
- ・ギャポンプ、ベーンポンプ、ラジアルピストンポンプ、およびアキシャルピストンポンプを用いるシステムならびにギヤと軸受を含むシステム
- ・少量の水が避けられない場所
- ・さまざまな種類の金属を用いる広範な構成部品を使用する機械

### 規格および承認

この製品は次の工業規格を満たすか、またはそれを上回ります：		
モービル DTE HFP シリーズ	46	68
ISO L-HM (ISO 11158:2009)	○	○

### 代表性状

モービル DTE HFP シリーズ	46	68
ISO 粘度グレード	46	68
FZG スカッフing、A/8.3/90、損傷ステージ、レーティング、DIN 51354	12	11
引火点*、クリーブランド開放式試験、°C、ASTM D92	255	256
泡立ち試験、シーケンス I、安定度 / 泡立ち度、ml/ml、ASTM D892	0/0	0/0
泡立ち試験、シーケンス II、安定度 / 泡立ち度、ml/ml、ASTM D892	0/0	0/0
泡立ち試験、シーケンス III、安定度 / 泡立ち度、ml/ml、ASTM D892	0/0	0/0
動粘度 @100°C、mm <sup>2</sup> /s、ASTM D445	7.604	9.271
動粘度 @40°C、mm <sup>2</sup> /s、ASTM D445	46.42	67
流動点、°C、ASTM D97	-37	-32
錆止め試験、人工海水、4hrs@60°C、ASTM D665	合格	合格
粘度指数、ASTM D2270	131	116
日本で取り扱っている製品	○	○

\*引火点に関する正確な消防法分類に関しては、安全データシート (SDS) を参照ください。

## 健康と安全

現在までの知見によれば、本製品は安全データシート（SDS）に記載されている推奨用途で使用される限り、健康を害することはないと予想されます。安全データシートは販売店およびインターネットから入手可能です。本製品を本来の用途以外に使用しないでください。使用油を廃棄する場合は、法令を遵守し、環境安全性を配慮して処理して下さい。

特に明記されていない限り、ここで使用される商標は全て Exxon Mobil Corporation または同社の子会社の商標または登録商標です。

08-2021

お問い合わせは

EMG ルブリカンツ合同会社

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい4丁目4番2号

潤滑油カスタマーレスポンスセンター

TEL（フリーダイヤル）：0120-016-313

e-mail: [crc@emglube.com](mailto:crc@emglube.com)

[www.emg-lube.jp](http://www.emg-lube.jp)

代表性状は、通常の製造における許容差を含んだ性状の代表値であり、仕様として保証するものではありません。製品性能に影響しない性状の差異は、通常の製造工程においても、または製造工場の違いによっても発生することがあります。本書に示される情報は、予告なしに変更されることがあります。掲載されているすべての製品が各々の地域で入手できるとは限りません。お問い合わせは上記連絡先からお願いします。

エクソンモービルは、エッソ、モービル、またはエクソンモービルを社名に含む、多くの系列会社および子会社で構成されます。本書における記述は、これら各会社における法人格の独立性を損ねることを意図するものではありません。エクソンモービルの系列会社および子会社における各社の責任は、当該各社がその責任を負います。

Copyright © 2003-2019 Exxon Mobil Corporation. All rights reserved.